

白岩

海岸のそばにある高さ 20m ほどの大きな岩の名称である「白岩」とは、白い岩（white rock）という意味です。岩の上部が白いのは、長年の間にウミウやウミネコのフンが堆積したものです。このフンの量は、鳥たちがこの地域に飛来したり去っていったりするのに伴い、季節ごとに変わります。蕪島と同様、白岩も海鳥がたくさんいたことから漁師たちに崇拝されていました。白岩の別名は明神岩です。

ここを訪れた人は、海岸を見下ろす森の中にひっそりと佇む赤い鳥居に気がつくでしょう。これは白岩神社です。この小さな神社には、この地域から遠くの香川県にある神社「金毘羅さん」や和歌山県の熊野三山への巡礼を果たした人々が記念に納めた絵馬があります。白岩神社からは白岩が一望できます。